

## サーモプルフ®の変色見本

### 1. 試験方法

昇温加熱時のサーモプルフ®G-1, G-2 の変色を確認しました。試験条件を以下に示します。

- ・加熱条件：常圧下、室温より毎分 2~3°C の上昇温度で加熱
- ・確認温度：G-1 は 100, 200, 250, 290, 310, 330, 360, 450, 500 、  
G-2 は 210, 310, 330, 360, 410, 440, 450, 480, 500
- ・使用機器：精密自動温度調節器 (チノー(株)製 KP 1000; 図 1 参照)、  
電気炉 (株入江商会製 MIR-3; 図 2 参照)
- ・貼付基材：ステンレス版 (60×20×0.5 mm)



図 1. 精密自動温度調節器



図 2. 電気炉

## 2. 試験結果

試験結果を表 1,2 に示します。

表 1. サーマプルーフ®G-1 の変色見本

加熱前	100	200	250	290	310	330	360	450	500

表 2. サーマプルーフ®G-2 の変色見本

加熱前	210	310	330	360	410	440	450	480	500

## 3. 注意事項

上記の試験データは当社試験条件による変色例であり、保証値ではありません。サーモプルーフ®の変色温度は、加熱速度、加熱時間等の加熱条件により影響を受けます。示温材総合カタログに記載の加熱条件と変色温度の相関をご参考下さい。

以上